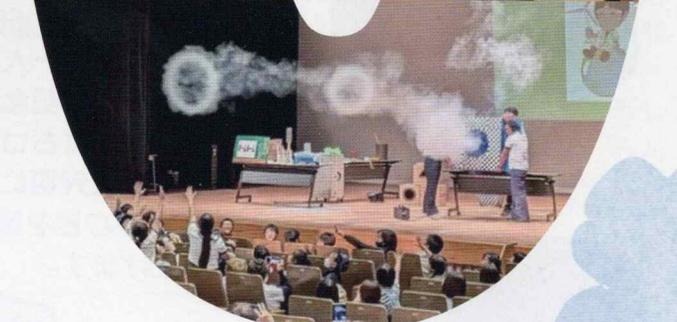


ガールスカウトやまなし

NO.16 2026年3月



th anniversary



(一社) ガールスカウト山梨県連盟 支部結成50周年記念事業

50年の感謝を胸に、次の一步へ

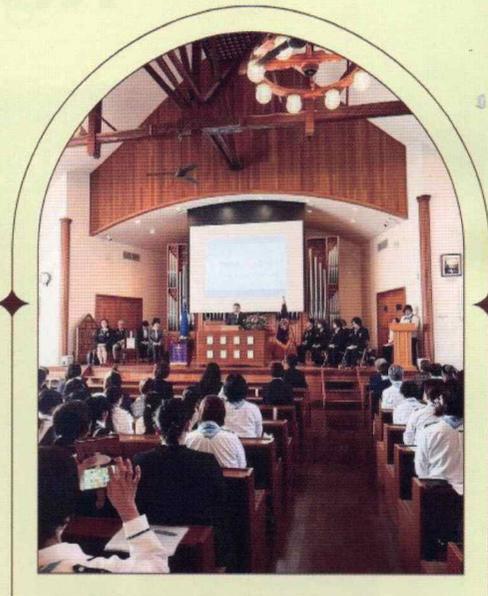
連盟長 水口 晴美

山梨県連盟は、今年度支部結成50周年を迎え、記念事業と式典を無事に終えることができました。これまで歩みを支えてくださった多くの皆さま、そして記念の年を一緒につくり上げてくださったスカウトの皆さんに、心から「ありがとう」を伝えたいと思います。

50年の歴史は、挑戦し続けてきた諸先輩の皆さま、これまで活動をつないできたスカウトたちの思いの積み重ねです。今、このページを見ている皆さんがこれからのガールスカウトの新しい歴史をつくっていきます。

記念の年を一区切りとして、次の一步へ。

仲間とともに学び、考え、行動する楽しさを大切にしながら、未来へ進んでいきましょう。



堀内 詔子 衆議院議員
ガールスカウト山梨県連盟特別顧問



間 奈々恵 日本連盟会長



水口 晴美 山梨県連盟長

50周年事業を終えて 実行委員長 佐藤 秀子

ガールスカウト山梨県支部が誕生して半世紀を迎え、私の所属する10団の発団、そして支部認可の時から、支部の歩みと共にスカウティングに携わってまいりました。この間、仲間と共に活動し、学び合いながら過ごした日々は、楽しく充実したものであり、今あらためて深い感慨を覚えています。50周年記念事業では実行委員長の任をいただきましたが、実行委員一人ひとりの素晴らしい活動、そして各団の皆様の温かな協力により、記念事業・式典を無事に実施することができました。

現代社会においてスカウト活動はなくてはならないものです。この大きな節目を大切に、県内のスカウトの明るい笑顔があふれる連盟へとつながることを願い、関わってくださったすべての皆様に心より感謝申し上げます。



山梨県教育委員会
佐々木 邦彦 教育次長



佐藤 秀子 実行委員長



南関東地区連盟長



支部結成50周年記念式典・祝賀会を終えて

記念式典・祝賀会担当 副連盟長 宮下 富美

12月6日に山梨英和グリーンバンクチャペルにて記念式典が、特別顧問の堀内詔子衆議院議員、日本連盟の間奈々恵会長よりお祝いの言葉をいただき、県内各地より歴代役員、スカウト、成人会員、保護者等が集い、厳かな中にも盛大に行われました。50年のあゆみでは、懐かしい画像に歴史を感じ感動しました。

その後、ホテル談露館にて来賓、歴代正副支部長連盟長、団委員長と祝賀会を行いました。お祝いや懐かしいお話に耳を傾け心温まる楽しい宴となりました。

事業を通し互いに協力し合い素晴らしいものを作り上げる喜びに再度気づくことができ、これから先、60年70年と末永く「つながる ひろがる 未来にむかって」ガールスカウト活動が続くことを心から願います。ご協力いただいた皆様に感謝いたします。



記念事業「らんま先生サイエンスショー&ヴァンフォーレといっしょに！」

事業担当 副連盟長 丸山 久美子

10月19日 支部結成50周年記念事業として、リッチダイヤモンド総合市民会館にて、科学体験とスポーツ交流による一般参加型事業を実施しました。

午前の部の「らんま先生のサイエンスショー」は、① ジャグリングの実験 ② 空気砲の実験 ③ 水と環境の実験 ④ SDGs ⑤ 世界最大級の大型空気砲の5項目を、映像と実験を交えながらのお話で、身近な科学や環境問題について楽しく学びました。また最後には、参加者一人ひとりが大型空気砲を体験し、その迫力を全身で感じる事ができました。

午後の部は「山の都アリーナ」にて、ヴァンフォーレ甲府のコーチによるゲームで身体を動かしました。途中、サプライズでヴァンフォーレ甲府のマスコットキャラクター「ヴァンくん」が登場し、みんなと会場を駆け回りました。一般参加者に加え、ご招待した福祉施設のお友だちとも「スポーツ友だち」となり、スポーツが人と人をつなぎ、笑顔を生む体験の場となりました。



50周年記念誌

50周年記念誌
担当：1団 古屋 知子
50周年記念グッズ
担当：4団 山見 実子



パーカー



チーフリング



小袋



クリアファイル

1団



3団



2団



式典会場は山梨英和中学校・高等学校
グリーンバンクチャペル礼拝堂でした



4団



6団



9団



10団 活動報告

今年、発団50周年を迎えました!!

記念旅行 式典

50年の歩みを振り返り、これからもガールスカウトが羽ばたけるよう、風船に願いも込めました!

保護者のか一掃にスカウト会館やそなエリアへ行ってきました。

他にもこんな活動をしました☆

キャンプ

国連環境デーを三回と合同で実施しました。

ガールスカウト山梨県第12団 わたしたちの活動

自己開発

花まつり

マイクログラスホフの学習

自然と子ども

合同キャンプ

人とのまじわり

2025 ガールスカウト 合同キャンプ

15団の活動

木の皮エキ

キャンプファイヤー

キャンプファイヤー

式典会場ホールに展示された各団の活動報告を紹介します



←記念式典のしおりです

ガールスカウト山梨県第19団は、笛吹市の豊かな自然に囲まれた地域で活動しています。スカウト数は多くないですが、大人も共に活動し、世代を超えた団結力と強い絆が特徴です。

自然の中でびびりや喜び、室内外で様々な体験を重ねる挑戦力と元気の溢れる笑顔が活動しています。

この地域活動から取組み、初めは自然と向き合い、その奥まで大切に体験を通して自分たちでできる事を見つけ、地域社会への貢献へと繋げる力を育んでいます。

キャンプでは、食べ残した野菜や果物を地域の食材を取り入れたメニューを作成し、その種と共にSDGsに向けて、団として個人として活動の基盤としています。

「ガールスカウトは、心豊かな女性を育てる場所です。」

「ガールスカウトは、心豊かな女性を育てる場所です。」

「ガールスカウトは、心豊かな女性を育てる場所です。」

2025年度 第17団の活動の様子

4月2日 シニアとのデイキャンプ(練習)

4月19日 シニアとのデイキャンプ(本番)

5月10日 フライアッパ式

6月28日 団デイキャンプ、ピザ作り

8月11日 すずらん祭り

8月18日 神奈川県第3団との交流

8月31日 アクション

9月20日 国際平和デー

9月28日 9.11のお話会

9月28日 ハッポログスライド

10月19日 支部結成記念事業

11月13日 団キャンプ(紋繻ガールスカウトセンター)

11月13日 団キャンプ

木のほり階段 フクワカいっばいど 楽しかった~

ガールスカウト

山梨県第18団

ましとな段良へに山私
すく文工丘いの位梨た
。活化地で。ア置県ち
動ので風まクし。18
し中。光たせ首。一団
めで自明河ス都。番は
い楽然婚岸が園東

1団



フライアップ式☆
少人数でも毎回とても
楽しい集会になっています！

2団



お気に入りの戸隠
みつけた♪

3団



ファスナー付きプラスチック袋で
おいしいアイスができました🍦

団 紹 介

4団



ジャガイモの草とり作業を
しました🌱

6団



ユニセフ募金💰
テンダーフットも
大きな声で呼びかけます

9団



子育て支援センターにらちびにて
幼児親子を前に
ステージパフォーマンス🌟

10団



毎年恒例のジャガイモ作り
嬉しい重み♡私にまかせて

12団



私たちの街から続く海へ流れついた
マイクロプラスチックを探しに

15団



クリスマス会
今年は楽しくライスケーキ・
クリスマスカード作り!

17団



ハケ岳の自転車の大会でボランティア
高原レタスをどうぞ〜!

19団



森と向き合い1本1本に
想いを込めた保全活動

18団



仲間と一緒に地域の清掃活動

サイバースマートバッジ合同集会

ガールスカウトの「サイバースマート集会」はインターネットやスマートフォンを安全に使う力を育てるプログラムです。

「コミュニケーション」と「プライバシー」をテーマに、年齢に応じたゲームやワークショップを通して、個人情報の守り方やオンラインでの思いやりある行動を学びます。

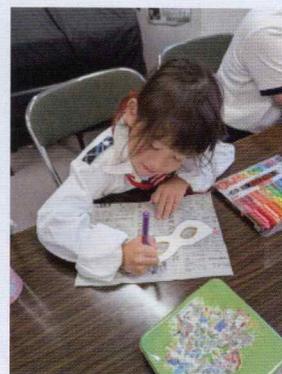
5歳から大人まで参加でき、学習を通じてサイバー・スマートバッジを取得できます。

デジタル社会を生きる今だからこそ、子供たちが自ら考え、責任ある行動を選択できる力を育む集会です。

第1回 2025年7月13日(日) リッチダイヤモンド総合市民会館

県内のスカウトとリーダーが集まり、「サイバー・スマートバッジ」取得を目的とした研修を行いました。年少部門(年長児・小学生)と年長部門(中・高校生)に分かれ、複数のプログラムを通して、安全なインターネットの使い方を学びました。

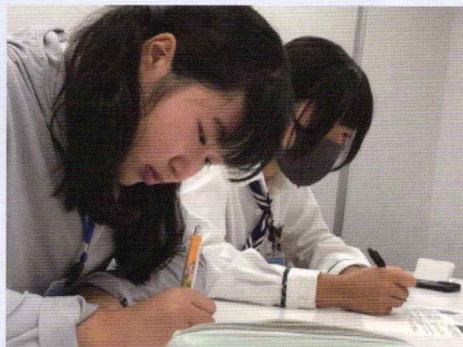
「教えてはいけない情報」や「個人情報及ぼす影響」について、ゲームや体験活動を交えながら理解を深め、研修の最後には修了証が授与されました。日常のネット利用における危険性や自己防衛について考える、有意義な機会となりました。



第2回 2025年9月21日(日) 富士吉田市民会館

スマートフォンやSNSは、私たちの生活に欠かせない一方で、インターネット上の情報を正しく見極める力が求められます。今回の研修では、サイバースマートセキュリティをテーマに、テクノロジーを賢く安全に使う方法を学びました。

カードを使った体験活動を通して、伝え方や受け取り方の違いを実感し、年長部門ではSNSを例に偽情報の見分け方についても学習しました。自分の発信に責任を持ち、相手を思いやる大切さを考える機会となりました。



2025.6.7 金川の森

スカウトのつどい

～ガールスカウト博士への第一歩めざせ！ジュニアマスター～

午前は交流。パトロール活動をとおして仲間との絆を深め、午後は5つのブースでガールスカウトの技術を体験しました。学びと発見にあふれた、成長を感じる一日となりました。



2025.10.12～13 東京

2025年度 南関東地区年長部門事業

10月12日～13日、東京都で実施された南関東地区年長部門事業に参加しました。昨年に引き続き、身近な問いを見つけ創造的に課題解決に取り組むクリエイティブチャレンジプログラム（CCP）を実施。

ユース年代のファシリテーターの生き生きとした姿は、スカウトにとって良きロールモデルとなりました。県外のスカウトとの交流を通して刺激を受けながら、共にSTEAM教育に触れ、学びを深める貴重な機会となりました。



2025.5.31～6.1 山梨県立武田の杜キャンプ場

リーダー養成 講習C

悪天候の中でのスタートとなった講習C。雨に負けないパワーで対応しました。

テント設営や企画づくりなど、野外活動をとおしてリーダーに必要な知識と責任を学ぶ2日間でした。

新たなガールスカウトリーダーの誕生です！



おめでとうございます！
今後のさらなるご活躍をお祈りいたします。

第9団 式典が行われました。

本年、ガールスカウト山梨県第9団は発団50周年という大きな節目を迎えました。これまで長きにわたり団を支え、育ててくださったすべての皆さまに、心より感謝申し上げます。

私は1975年、小学3年生で第1期生として入団しました。野外活動や野営訓練、仲間と協力して行うパトロール活動、歌とともに学ぶ時間は、子どもながらに大きな喜びと学びに満ちたものでした。テーブルマナーや所作を学ぶ機会もあり、楽しみながら社会性や自立心を育てていただいた経験は、今も私の原点です。

現在は第5代団委員長として、志を同じくするリーダー・保護者の皆さんと共に活動しています。発団当初から50年近く活動を続けてくださる成人会員の方々、そして団を立ち上げてくださった先達の皆さまへの敬意と感謝を胸に、この歴史ある団の歩みを未来へつないでいきたいと願っています。これからも多くの子どもたちが出会い、育ち、成長できる場であり続けますよう、引き続き温かいご支援をお願い申し上げます。

第9団 団委員長 稲葉美鈴



「大切な場所」
ガールスカウト山梨県第9団
50周年記念ソング

第10団 10月4日（土）式典が行われました。

～50周年を終えて～

昭和50年11月、都留ロータリークラブのご支援により、都留市にガールスカウトが53名で産声を上げてから50年、山梨県で10番目の発団となりました。右も左もわからない5名のリーダーが故・今井温子、依田喜栄両トレーナーの熱いご指導のもとスカウティングのすばらしさを実体験し、スカウト育てというより自分育ての思いで活動に熱を入れていました。

この50年でスカウト経験者は約500名、現在いろいろなところで活躍し、スカウト精神を生かして素晴らしい生き方をしていることを見聞きし幸せを感じています。

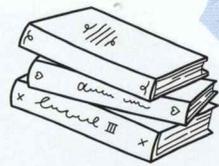
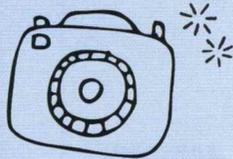
今日の社会情勢の中、人育ては急務です。会員減少が進んではいますが、スカウティングを通して都留市の誇る自然・文化・学園の地域に根差しメンバー一人ひとりが生き生きと輝く活動を、この節目からさらに歩を進めていきたいと思っています。

第10団 団委員長 佐藤秀子

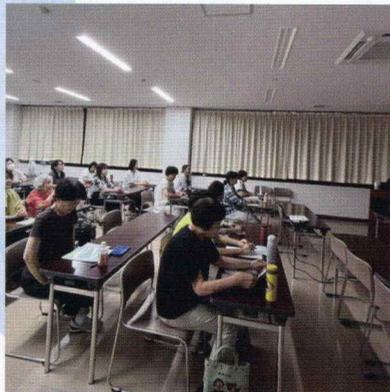


シャッターの向こう側





成人研修 & リーダースクラブ



**ガールスカウト
募集中!**

ホームページ、Facebook、Instagramは、
それぞれのQRコードからお入りください



HP



Facebook



Instagram

発行：ガールスカウト山梨県連盟情報部会

編集委員：渡邊 美奈子(15) 羽田 千紗(1)

石原 美里(19) 市村 史(4)

渡辺 雅子(10) 滝口 にこ(10)

大浦 牧子(17) 坂井 陽子(2)

<一社ガールスカウト山梨県連盟>

〒400-0811

山梨県立青少年センター 別館

Tel/Fax : 055-228-6637

E-mail : gs-yamanashi@ceres.ocn.ne.jp

(火・木13:30~16:30但し、月が祭日の翌日は休業)